

平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月14日

上場会社名 五洋食品産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2230 URL http://www.goyofoods.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)舩田 圭良  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理部長 (氏名)正林 英治 (TEL)092(332)9610  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の業績(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	322	△14.0	△5	—	△11	—	△11	—
28年5月期第1四半期	375	35.3	13	—	4	—	4	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	△6.91	—
28年5月期第1四半期	4.42	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第1四半期	1,796	269	15.0
28年5月期	1,565	281	18.0

(参考) 自己資本 29年5月期第1四半期 269百万円 28年5月期 281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年5月期	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,087	11.6	109	△8.1	75	△14.8	74	△9.4	43.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年5月期1Q	1,717,172株	28年5月期	1,717,172株
② 期末自己株式数	29年5月期1Q	576株	28年5月期	532株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年5月期1Q	1,716,607株	28年5月期1Q	1,116,002株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成28年6月1日から平成28年8月31日まで)におけるわが国の経済は、雇用環境に改善が見られるなど緩やかな回復基調が続いている一方で、英国の欧州連合(EU)離脱問題などの影響による急激な円高・株安の進行や、新興国をはじめとする海外経済の減速懸念が強まっており、不透明さが残りました。

洋菓子業界におきましては、需要の季節変動が大きく、夏場にあたる第1四半期会計期間に需要が最も落ち込み、クリスマス等のイベントがある12月を含む第3四半期会計期間に需要が最も高まる傾向にあります。

このような経営環境のなか当社は、4つの販売チャネルのそれぞれについて、新規の取引拡大に努めたほか、とりわけ「飲食店等(プロ)向け業務用スイーツ事業(業務用チャネル)」において、大手外食チェーンとの売上拡大に積極的に取り組みました。また、「海外向けスイーツ事業(輸出チャネル)」において、海外市場向け商品の開発や海外における販促活動に注力して輸出による利益拡大を図りました。しかしながら、前第1四半期ほどの需要獲得には至らず、加えて大型案件の納品時期が第2四半期である秋口以降に偏重する見込みとなりました。

他方、前事業年度より着手しております本社工場の増築・改修工事につきましては、当第1四半期累計期間において当該工事は順調に進捗しており、平成28年11月の完成を予定しております。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は322,875千円(前年同期は375,543千円、52,668千円の減収(対前年同期比14.0%減))、営業損失は5,305千円(前年同期は営業利益13,879千円、19,185千円の減益)、経常損失は11,744千円(前年同期は経常利益4,563千円、16,308千円の減益)、四半期純損失は11,858千円(前年同期は四半期純利益4,929千円、16,787千円の減益)となりました。

なお、当社が重要業績評価指標と位置付けているEBITDAについて、当第1四半期累計期間では12,209千円(前年同期は27,175千円、14,966千円の減少)、EBITDAマージンは3.8%(前年同期は7.2%、3.4ポイント低下)となりました。これは、上述のほか、最需要期である12月に在庫不足による機会損失を生じないように製品在庫を増加させたことによるものであります。

※EBITDA=営業利益+減価償却費等の非現金支出費用

※EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

なお、当社は冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ231,091千円増加し1,796,104千円となりました。これは主に、現金及び預金が71,171千円減少、売掛金が32,148千円減少、たな卸資産が118,747千円増加、有形固定資産の建設仮勘定が204,310千円増加したことによるものであります。

## (負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ242,983千円増加し1,526,962千円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれている未払金が67,035千円減少、長期借入金が315,149千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ11,891千円減少し269,141千円となりました。これは主に、当第1四半期累計期間に四半期純損失を11,858千円計上したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ71,171千円減少し、125,401千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は66,292千円(前年同四半期は105,515千円の使用)となりました。これは主に、税引前四半期純損失11,651千円を計上したことのほか、売上債権の減少33,788千円、たな卸資産の増加118,747千円、仕入債務の増加24,791千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は295,492千円(前年同四半期は57,324千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出295,578千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は290,613千円(前年同四半期は203,057千円の獲得)となりました。これは主に、長期借入れによる収入330,000千円及び社債の償還による支出24,500千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の業績予想につきましては、平成28年7月15日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	196,573	125,401
売掛金	211,989	179,841
電子記録債権	8,891	7,252
たな卸資産	211,678	330,425
その他	13,734	13,632
貸倒引当金	△1,884	△1,656
流動資産合計	640,983	654,897
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	366,952	361,560
機械及び装置(純額)	286,957	305,745
土地	146,157	146,157
建設仮勘定	66,107	270,417
その他(純額)	35,699	34,676
有形固定資産合計	901,874	1,118,557
無形固定資産	2,336	3,067
投資その他の資産		
投資有価証券	1,567	1,571
破産更生債権等	14,011	14,011
投資不動産(純額)	17,470	17,405
その他	685	604
貸倒引当金	△14,011	△14,011
投資その他の資産合計	19,723	19,581
固定資産合計	923,933	1,141,206
繰延資産	94	-
資産合計	1,565,012	1,796,104
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	131,599	156,390
短期借入金	200,000	200,000
1年内償還予定の社債	24,500	-
1年内返済予定の長期借入金	56,667	71,764
未払法人税等	729	206
賞与引当金	6,204	-
その他	140,910	75,178
流動負債合計	560,610	503,540
固定負債		
社債	122,000	122,000
長期借入金	596,889	896,941
退職給付引当金	4,475	4,475
その他	4	6
固定負債合計	723,369	1,023,422
負債合計	1,283,979	1,526,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000

資本剰余金	97,110	97,110
利益剰余金	84,174	72,316
自己株式	△262	△297
株主資本合計	281,023	269,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	11
評価・換算差額等合計	9	11
純資産合計	281,032	269,141
負債純資産合計	1,565,012	1,796,104

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	375,543	322,875
売上原価	261,311	224,566
売上総利益	114,232	98,308
販売費及び一般管理費	100,352	103,614
営業利益又は営業損失(△)	13,879	△5,305
営業外収益		
受取利息	7	0
受取配当金	12	0
受取家賃	207	207
受取補償金	95	162
物品売却益	242	263
その他	199	53
営業外収益合計	765	687
営業外費用		
支払利息	7,036	6,770
株式交付費	2,232	-
その他	812	355
営業外費用合計	10,081	7,126
経常利益又は経常損失(△)	4,563	△11,744
特別利益		
補助金収入	500	-
固定資産売却益	-	92
特別利益合計	500	92
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	5,063	△11,651
法人税、住民税及び事業税	134	206
法人税等合計	134	206
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,929	△11,858



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	5,063	△11,651
減価償却費	13,381	17,807
株式交付費	2,232	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△228
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,003	△6,204
受取利息及び受取配当金	△20	△1
支払利息	7,036	6,770
社債発行費償却	113	94
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△92
補助金収入	△500	-
売上債権の増減額(△は増加)	50,345	33,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	△96,030	△118,747
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,395	△484
仕入債務の増減額(△は減少)	△46,012	24,791
未払金の増減額(△は減少)	△22,154	△5,775
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,500	-
その他の負債の増減額(△は減少)	7,380	277
小計	△99,082	△59,654
利息及び配当金の受取額	20	1
利息の支払額	△6,412	△5,910
法人税等の支払額	△540	△729
補助金の受取額	500	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,515	△66,292
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△57,624	△295,578
有形固定資産の売却による収入	-	92
無形固定資産の取得による支出	-	△139
その他	300	133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,324	△295,492
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△105,000	-
長期借入れによる収入	-	330,000
長期借入金の返済による支出	△23,090	△14,851
社債の償還による支出	△14,700	△24,500
リース債務の返済による支出	△2,710	-
株式の発行による収入	348,558	-
自己株式の取得による支出	-	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	203,057	290,613
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	40,217	△71,171
現金及び現金同等物の期首残高	435,724	196,573
現金及び現金同等物の四半期末残高	475,942	125,401

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。